

News

令和8年度人材育成講座

令和8年度も地域企業の技術力・人材力向上を目的に各種講座を開講します。年間計画の概要は次のとおりです。スケジュールは変動することがあります。詳細は当センターのホームページをご覧ください。

	内 容	実施日	
分析系	分析技術基礎講座	ねらい:分析化学、分析技術の基礎を学びます。また、当センターでどのような分析が出来るかを理解し、最適な分析機器の選択方法について学びます。 ※①~②から選択する(複数受講可) ①分析化学基礎コース:分析化学基礎、試料の前処理について(講義) ②機器分析基礎コース:分析機器の概要(講義)、成分分析、異物分析(実習)について学びます。	①6月18日(木) ②6月19日(金) 2コースの講座で、各半日です。
	機器分析講座	ねらい:当センターの分析機器を利用し、各分析機器の原理、測定方法を学びます。実習を通して、分析機器の操作方法の習得を目指します。 ※①~③から選択する(複数受講可) ①赤外分光光度計(FT-IR)研修コース ②走査型電子顕微鏡(SEM-EDX)研修コース ③蛍光X線分析装置研修コース	①9月25日(金) ②10月2日(金) ③10月9日(金) 3コースの講座で、各1日間です。
	オーダーメイド分析	ねらい:"各社からお持ちいただいたサンプルの分析"を前提とした講座です。正しいデータを取得するための前処理方法、最適な分析機器の選択など、個々のサンプルに最適な分析手法について学んでいただけます。まずはどんなデータがとれるか試したい方にもオススメです。	随時募集。1週間前迄事前予約要。先着順。
	粒子測定装置習得講座	ねらい:マイクロトラックベル社Zeta-view粒子測定装置の測定原理を理解し、実際の測定(実習)を行います。	随時募集。1週間前迄事前予約要。先着順。
	栄養成分分析装置習得講座	ねらい:ピーエルテック社スペクトラクター2600XT-Rの測定原理を理解し、実際の測定(実習)を行います。	随時募集。1週間前迄事前予約要。先着順。
材料系	金属材料講座	ねらい:金属材料の基本的な性質や特性、熱処理、強度改善方法についての知識の習得を目指します。※①~②から選択する(複数受講可) ①金属組織観察研修:(講義)金属の結晶構造、金属の熱処理(実習)光学顕微鏡観察の基礎 ②金属材料試験及び破面観察研修:(講義)金属材料の強度、破面解析(実習)引張試験、硬度測定、破面観察	①9月8日(火) ②9月9日(水) 2コースの講座で、各1日間です。
工系	※調整中		
技能系	ものづくり基礎講座	ねらい:ものづくりに携わる新入社員の方やこれから新たに学ぶ方を対象に設計~製作~機械加工の他、ラズパイについても実習を通して、学んでいただけます。 【座学・実技】 ①普通旋盤 ②フライス盤 ③3DCAD/プリンタ ④Raspberry Pi(ラズパイ) ※①~④を1日1コース×4回 ローテーションしながら、全て受講していただけます。	11月7日(土)、14日(土)、 21日(土)、28日(土) 4日間の講座です。
	品質管理入門講座	ねらい:初めて品質管理を学ぶ人を対象とし、QC検定4級の内容を交えながら、基礎的知識の習得を目指します。 ①品質管理の基礎、品質管理活動に関する基本知識 ②データとその要約の仕方、データのまとめ方(QC7つ道具) ③問題解決の方法、標準化、演習	5月29日(金)、6月5日(金)、 12日(金) 3日間の講座です。
品質管理系	QC検定3級取得支援講座(平日コース) 1回目	ねらい:テキストの解説だけでなく、実際の計算や作図を通した理解を通して、QC検定3級の取得を目指します。 ①品質管理概念、品質管理の手法、品質管理実施法など ②問題解決、標準化、品質保証活動など ③演習問題、解説など	7月3日(金)、10日(金)、17日(金) 3日間の講座です。
	QC検定3級取得支援講座(土曜コース) 1回目		7月4日(土)、11日(土)、18日(土) 3日間の講座です。
	QC検定3級取得支援講座 2回目		2027年1月15日(金)、22日(金)、29日(金) 3日間の講座です。



6月は
第3水曜日が・・・
イブニングの日

★第272回産学官イブニング研究交流会のご案内

場所:ホテル松の薫一関

日時:令和8年6月17日(水)

講演の部 18:00~18:20 無料

交流会 18:30~19:45 5,000円

6月17日の開催です。皆様お誘い合わせのうえ、ご参加頂きますようお願いいたします。

少年少女の科学の芽育成事業 令和8年度キッズサイエンスを開催します

科学体験教室「キッズサイエンス」を開催します。今年度は光の反射率を利用し、黒いラインをセンサーで検知しながら走行するロボットのしくみを学びます。一関高専の阿部林治先生が講師を務めます。

テーマ「ライトレースロボットに触れてみよう!!」

日時▶8月1日(土)

①10時~12時 ②13時30分~15時30分

場所▶岩手県南技術研究センター

費用▶無料

ライトレースロボットを成果物としてプレゼント!

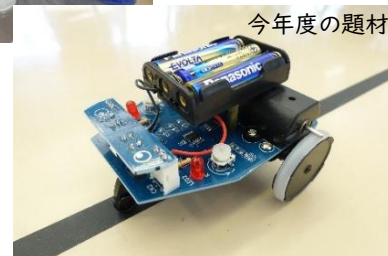
児童の夏休み自由研究などに活用できます

対象▶一関市内および平泉町内在住の児童とその保護者

定員▶①②各先着10組程度

申込期間▶7月1日(水)~17日(金)予定 定員に達し次第、受付終了

*詳しくは、当センターのホームページにて情報を発信してまいります



Topics

知的財産権相談会が開かれます

岩手県知財総合支援窓口では、知的財産に関する知的財産権相談会(無料)を開催しています。令和8年度の年間スケジュールは次のとおりです。

※本相談窓口は、**独立行政法人 工業所有権情報・研修館(INPIT)の「知的財産総合支援窓口運営業務」**です。

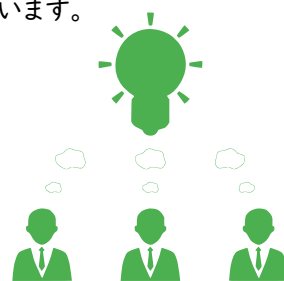
◇会場:岩手県南技術研究センター

・令和8年6月24日(水)、9月30日(水)、12月16日(水)、令和9年3月3日(水)

各日13時~16時 いずれも、相談時間はお一人当たり45分程度です。

ご相談を希望される方は、事前に電話でお申込みください。

問合せ・予約先は、**INPIT岩手県知財総合支援窓口 TEL 019-601-3553**です。



Column

化学(ケミストリー)の視点 ★連載版No.34

※今回の担当は、当センター研究開発部技師 手島です。

~日本生まれの単位「匁(もんめ)」~

— 真珠の世界で生き続ける単位 —

現在、日本では重さの単位としてグラム(g)が一般的に使われています。しかし、日本独自の「尺貫法」で使われていた「匁(もんめ)」という単位が、今でも国際的に使われている分野があります。

この匁が世界的に使われている代表例が「真珠」の取引です。真珠の重さを表す際に、今でも匁(momme、またはmom)が用いられています。明治に、日本で世界初の真珠の養殖技術が確立され世界を席卷し、その技術とともにこの単位も広がっていきました。ちなみに1匁は3.75gと定義され、5円硬貨と同じ重さです。

特定の業界で独自の単位が残っている例は他にもあります。宝石の重さを表す「カラット(carat)」もその一つで、1カラットは0.2gです。bar(バル)やpsi(重量ポンド毎平方インチ)などの圧力を示す単位は、液クロやガスクロで使用される事が多いです。

科学や工業の世界では国際単位系(SI単位)への統一が進んでいますが、一方で歴史的背景や産業文化と結び付いた単位は、今でも現場で生き続けています。普段何気なく使っている単位にも、その国の歴史や産業の発展が隠れているのかもしれません。

